




**AKAI**  
**professional**

**MPX8**

ユーザーガイド

# 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

### 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。  
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒークップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[ WEB ] <http://akai-pro.jp/>

**AKAI**  
professional

<お問い合わせ>

**inMusic Japan 株式会社**  
カスタマーサポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23  
オーク南麻布ビルディング6階  
[akai-pro.jp/support/](http://akai-pro.jp/support/)

## ユーザガイド (日本語)

### イントロダクション

MPX8は、標準的なSDカード(別売)に保存した音声サンプルデータをロードして、8つのバックライト付きパッドにアサインし、再生可能な、コンパクトで便利なサンプル・プレーヤです。スタジオやライブ・パフォーマンスはもちろん、演劇やストリーミング動画などの音響効果のボン出しにも最適です。

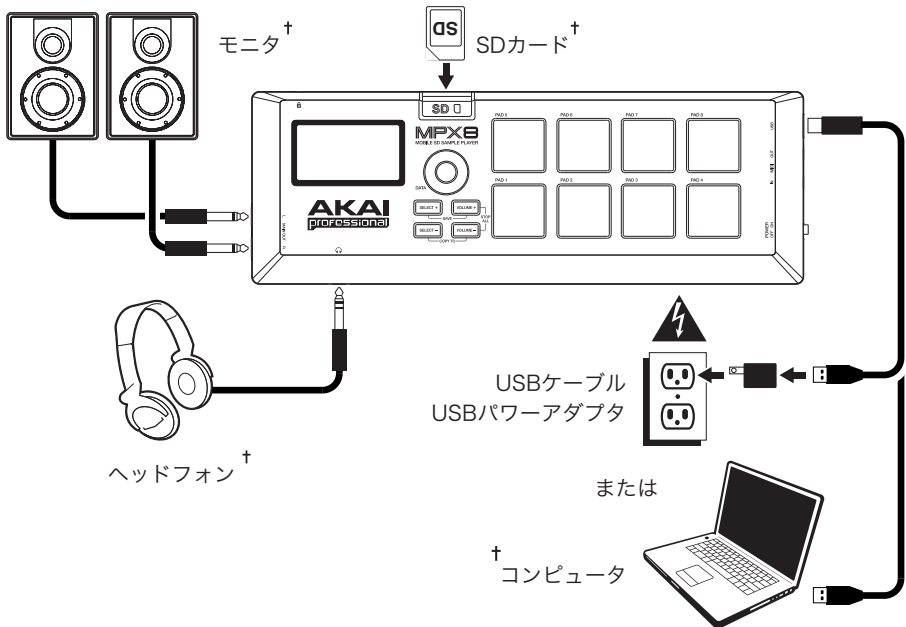
### 同梱品

- MPX8本体
- MPX8サンプルキットエディタ(ダウンロード提供)
- ループライブラリ(ダウンロード提供)
- USBケーブル
- USBパワーアダプタ
- 1/8" - MIDI変換ケーブル(2本)
- ユーザーガイド / 保証書(本書)

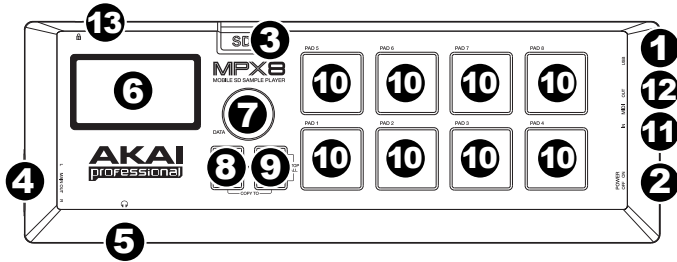
### サポート

本製品のシステム要件や互換情報、その他のサポート情報などは、AKAI professionalのウェブサイト(<http://akai-pro.jp/>)にて公開しております。ご参照ください。

### 接続例 (図)



† 別売り



- USB ポート**：付属の USB ケーブルを使用して、コンピュータの USB ポートや付属の USB パワーアダプタに接続し、電源供給を行います。
- 電源スイッチ**：MPX8 本体の電源をオン・オフします。
- SD カード・スロット**：音声サンプルデータを保存した標準的な SD カードをここに挿入します。付属の MPX8 サンプルキットエディタ（ダウンロード提供）を使用して、コンピュータ内の任意の音声サンプルデータを MPX8 に対応するフォーマットで SD カードに保存します。もし、MPX8 サンプルキットエディタを使わずにサンプルを SD カードに保存する場合は、後述の「独自のサンプルを再生するには」の欄をご参照の上、必ず MPX8 に対応するフォーマットで保存してください。
- メイン出力**：標準的な 1/4" TS フォンケーブルを使用して、スピーカやアンプに接続します。モノラル接続をする場合は、L ch のみにケーブルを接続してください。出力音量は「VOLUME +/-」ボタンで調整します。
- ヘッドフォン出力端子**：ヘッドフォンを接続する標準的なステレオミニ端子（1/8"）です。出力音量は「VOLUME +/-」ボタンで調整します。
- ディスプレイ**：MPX8 の現在のパラメータやその他の情報を表示します。後述の「ディスプレイ・オーバビュー」の欄をご参照ください。
- データダイヤル**：選択されているパラメータの値を増減します。
- SELECT +/-**：このボタンを使用して、ディスプレイに表示されているパラメータを移動します。
- VOLUME +/-**：メイン出力とヘッドフォン出力の音量を調整します。ふたつのボタンを同時に押すと、現在再生している音声サンプルをすべて強制的に停止します。
- パッド**：8 つのパッドで、挿入されている SD カード（別売）内の音声サンプルデータをトリガして再生します。パッドは、ペロシティ及びプレッシャ対応で、直感的な操作が可能です。

パッドは状態によってバックライトの色が異なります。

- ・ **オフ（無色）**：パッドには音声サンプルがアサインされていません。
- ・ **オレンジ**：パッドに音声サンプルがアサインされています。
- ・ **グリーン**：現在再生中の音声サンプルがアサインされているパッドです。
- ・ **レッド**：現在編集中のパッドです（音声サンプルのアサイン状態に係りません）。

**注意**：パッドのプレッシャは、音声サンプルデータの再生には影響しません。これは、MPX8 を MIDI コントローラとして使用した際に、MIDI の「ポリフォニック・アフタータッチ情報」として MIDI 出力端子からのみ送られます。

- MIDI 入力端子**：付属の「1/8" - MIDI 変換ケーブル」を使用して、外部 MIDI デバイスの MIDI 出力端子と接続します。外部 MIDI デバイスから MPX8 にアサインした音声サンプルをトリガする際に利用します（MIDI ノートナンバは一致させる必要があります）。MPX8 は、10ch の MIDI ノート情報のみを受信します。
- MIDI 出力端子**：付属の「1/8" - MIDI 変換ケーブル」を使用して、外部 MIDI デバイスの MIDI 入力端子と接続します。MPX8 は、MIDI ノート情報とポリフォニック・アフタータッチ情報を送信します。
- Kensington ロック・スロット**：Kensington のセキュリティケーブルを接続します。

## ディスプレイ・オーバビュー

1. **キット**：プリセットの番号を表示します。インターナルのキットには「i」が、ユーザキットには「e」の文字が数字の前に付加されます。ユーザキットはSDカードに保存されます。
2. **サンプル・ロケーション**：サンプルのロケーションが表示されます。MPX8のインターナルのライブラリか、またはSDカード(別売)に含まれるサンプルか、サンプルの保存場所を表します。インターナルは「INT」、SDカードは「CARD」と表示されます。
3. **メッセージ**：MPX8の現在の状態(エラー情報など)を表示します。
4. **サンプル・ネーム**：選択された音声サンプルの名前が表示されます。
5. **パラメータ**：チューニング、リバーブ、トリガ・タイプ、レベル、パン、MIDIノートナンバの設定が表示されます。

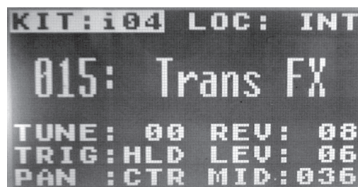


## キットを選択する

キットには、各パッドの、サンプル・ロケーション、サンプル・ネーム、その他のパラメータ情報が含まれます。

キットを選択するには：

1. 「SELECT +/-」ボタンで「KIT」のフィールドまでカーソルを移動します。
2. 「データダイヤル」で目的のキットの番号を選択します。インターナルのキットには「i」が、ユーザキットには「e」の文字が数字の前に付加されます。
3. 目的のキットが表示され、数秒待つと自動的にキットがロードされます。



## キットの編集

各キットの、パッドごとの音声サンプルのアサイン状態やチューニング、トリガ・タイプなどの各パラメータは、任意に編集が可能です。

**パッドに音声サンプルをアサインするには：**

1. 編集したいキットを選択します(「キットを選択する」の項目をご参照ください)
2. アサインしたいパッドを押します。パッドのバックライトが赤になり、現在アサインされている音声サンプルの名前がディスプレイに表示されます。
3. 「SELECT +/-」ボタンでロケーション・フィールド「LOC」にカーソルを移動します。
4. 「データダイヤル」で目的の音声サンプルが保存されている場所を選択します。インターナルは「INT」、SD カードは「CARD」と表示されます。オリジナルの音声サンプルを MPX8 に読み込ませるには、後述の「独自のサンプルを再生するには」の欄をご参照の上、必ず MPX8 に対応するフォーマットで保存してください。
5. 「SELECT +/-」ボタンで音声サンプル名までカーソルを移動します。
6. 「データダイヤル」で目的の音声サンプルを選択します。目的の音声サンプル名が表示され、数秒待つと自動的にサンプルがロードされます。

**重要：**編集したキットは自動では保存されません。キットを保存するには後述の「キットの保存」をご参照ください。

### 独自のサンプルを再生するには

MPX8 のインターナル・サンプル以外に、ご自身で作成した音声サンプルを再生することができます。

オリジナルの音声サンプルを SD カード(別売)に保存するには、以下のものが必要となります。

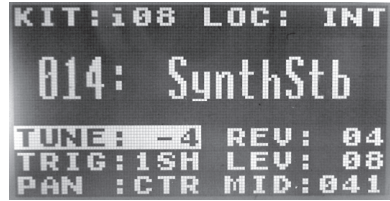
- 標準的な SD カード(SD/SDHC、32GB まで)
- MPX8 サンプルキットエディタ(MPX8 製品ページよりダウンロード可能です( <http://akai-pro.jp/mpx8/> ) )

以下の点にご注意ください。

- サンプルファイルの対応フォーマットは「**16bit、モノラル、WAV フォーマット**」です。サンプリングレートは、**48kHz、44.1kHz、32kHz、22.05kHz、11.205kHz** に対応しています。
- サンプルファイルは、SD カードのルート(メイン)ディレクトリに保存されている必要があります。フォルダでの管理など階層構造には対応していません。
- **32GB** までの SD/SDHC カードに対応しています。
- SD カードをフォーマットする時は FAT32 ファイル・システムでフォーマットします。ファイル・ネームは次のルールで設定ください。
  - \* / \ : < > ? | などの記号は使用できません。
  - スペースは使用できません。
  - ファイル名は 8 文字(拡張子「.wav」は含まず)で設定してください。
  - ルート(メイン)ディレクトリに保存するサンプルファイルは、最大 512 個までにしてください。
- MPX8 に一度にロードできるサンプルファイルの総容量は **30MB** までです(もちろん挿入する SD カードが 30MB 以上である必要があります)。また、個々のサンプルファイルの容量は、MPX8 にアサインされる時点で 1MB 未満の数値は切り上げられます(実容量 2.1MB のサンプルファイルのアサインした場合は、3MB のサンプルファイルとして扱われます)。

パッドのパラメータを設定するには：

- 「SELECT +/-」ボタンで目的のパラメータのフィールドまでカーソルを移動します。
- 「データダイヤル」でパラメータの値を変更します。



設定可能なパラメータは以下の通りです。

チューニング	表示「TUNE」	パッドにアサインしたサンプルファイルのピッチ（半音階単位）の設定です。 <b>-4 ~ +4</b> まで設定可能で、 <b>0</b> でオリジナルのピッチになります。
リバーブ	表示「REV」	パッドにアサインされた音声サンプルのリバーブの適用量を設定します。最小値は <b>0</b> で、リバーブは適用されず、最大値は <b>10</b> になります。
トリガ	表示「TRIG」	パッドを叩いて音声サンプルをトリガした際の動作を設定します。 <b>1 SHOT (1SH)</b> ：パッドを一度叩くと、音声サンプルは最後まで再生されます。 <b>HOLD (HLD)</b> ：パッドを叩いてそのまま押さえたままにすると、押さえている間、音声サンプルは繰り返し再生されます。パッドから指を離すと再生は止まります。 <b>LOOP (LP)</b> ：パッドを一度叩くと音声サンプルの再生が始まり、次にパッドを叩くまで繰り返し再生されます。
レベル	表示「LEV」	パッドにアサインされた音声サンプルの音量を設定します。最小値は <b>0</b> で、ミュートになり、最大値は <b>10</b> になります。
パン	表示「PAN」	パッドにアサインされた音声サンプルのパンを設定します。9段階の設定が可能で、一番左が <b>L4</b> 、一番右が <b>R4</b> になり、センタは <b>CTR</b> と表示されます。
MIDI ノートナンバ	表示「MID」	選択されたパッドの MIDI ノートナンバを設定します。 <b>000~127</b> に設定できます。この値は、アサインされている音声サンプルには影響せず、MIDI 入出力端子を経由する MIDI 信号にのみ適用されます。

## キットの保存

選択したキットを編集した場合、以下の手順で保存してください。保存の操作を行わない場合は、行った編集は破棄されますので、ご注意ください。

現在選択しているキットを保存するには：

- 「SELECT +」ボタンと「VOLUME +」ボタンを同時に押します。ディスプレイが「Current Kit Overwrite ?」という画面に切り替わります。
- 保存する場合は「VOLUME +」ボタンを、キャンセルする場合は「VOLUME -」ボタンを押します。  
注意：キットの保存は、パッドのアサイン、パラメータなどすべての情報が上書きされます。

現在選択しているキットをコピーして、新しいユーザキットを作成するには：

- SD カードを SD カードスロットに挿入します。ユーザキットは SD カードに保存されますので、SD カードが挿入されていませんと、ユーザキットの作成は行えません。
- 「SELECT -」ボタンと「VOLUME -」ボタンを同時に押します。ディスプレイが「Copy to a new kit ?」という画面に切り替わります。
- コピーする場合は「VOLUME +」ボタンを、キャンセルする場合は「VOLUME -」ボタンを押します。ユーザキットのナンバは自動的に振られます（既に「e12」までユーザキットが存在する場合、新たにコピーしたユーザキットは自動的に「e13」になります）。

## メッセージ

MPX8 のディスプレイには、現在の状態を示す以下の様なメッセージが表示されます。

<b>Processing</b>	音声サンプルは MPX8 のメモリにロードされています。しばらくお待ちください。
<b>Reading SD Card</b>	MPX8 は SD カードを読み込んでいます。しばらくお待ちください。
<b>Save Complete</b>	キットは正しく保存されました。
<b>Stop All Sounds</b>	このメッセージは、「VOLUME +/-」ボタンを両方同時に押して現在再生している音声サンプルをすべて強制的に停止させた場合に表示されます。

また、MPX8 が動作を実行できなかった場合、以下のエラーメッセージが表示されることがあります。

<b>&lt;Empty&gt;</b>	目的の音声サンプルが SD カードに存在しません。音声サンプルが SD カードのルート(メイン)ディレクトリに保存されていることを確認してください。
<b>Card Error</b>	SD カードが FAT16/FAT32 でフォーマットされていない可能性があります。FAT16 または FAT32 で再度フォーマットしてからお試しください。
<b>Card Locked</b>	SD カードに書き込みプロテクトがかかっています。プロテクトを解除してください。
<b>Int Mem Error</b>	MPX8 の内部メモリが破損してしまった可能性があります。お手数ではございますが、AKAI professional のカスタマ・サポートまでご連絡ください。
<b>Invalid Format</b>	MPX8 が対応していない音声データフォーマットです。対応フォーマットは、「16bit、モノラル、WAV」、サンプリングレートは、48kHz、44.1kHz、32kHz、22.05kHz、11.205kHz に対応しています。
<b>Kit File Full</b>	ユーザキットが既に 99 個存在している場合、それ以上ユーザキットを作成できません。SD カードをコンピュータに挿入して、「KITS」フォルダ内の不要なユーザキット「KITxxx.KIT」(xxx は 3 桁の数字)ファイルを削除してください。
<b>No Kit File</b>	SD カード内の「KITS」フォルダが空になっています。通常は、「KITS」フォルダには最低 1 つの「KITxxx.KIT」ファイルが存在しなければなりません。SD カードをコンピュータに挿入して、「KITS」フォルダごと削除し、再度 MPX8 に挿入してください。「KITS」フォルダが自動的に正しく生成されます。
<b>No SD Card</b>	SD カードスロットに SD カードが挿入されていません。SD カードを挿入してください。
<b>No Sounds Found</b>	SD カードの空き容量が十分ではありません。SD カードをコンピュータに挿入して、不要なファイルを削除してください。
<b>Sound File Error</b>	パッドにアサインされた音声サンプルが、対応していないかまたは容量が大きすぎます。対応フォーマットは、「16bit、モノラル、WAV」、サンプリングレートは、48kHz、44.1kHz、32kHz、22.05kHz、11.205kHz に対応しています。また、一度にロードできるサンプルファイルの総容量は 30MB までです。
<b>Sound Too Large</b>	一つの音声サンプルの容量が 30MB を超えているか、また SD カードからロードしている音声サンプルの総容量が 30MB を超えています。一度にロードできるサンプルファイルの総容量は 30MB までです。また、個々のサンプルファイルの容量は、MPX8 にアサインされる時点で 1MB 未満の数値は切り上げられます(実容量 2.1MB のサンプルファイルをアサインした場合は、3MB のサンプルファイルとして扱われます)。

## 工場出荷時の初期設定に戻すには

MPX8 を工場出荷時の初期設定に戻すには、「VOLUME +/-」ボタンを両方押しながら電源を入れます。インターナル・キットが初期状態に戻ります。





**インターナル・キット**
**Kit 1**

<b>Pad 5: 808 HH C</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 40	<b>Pad 6: 808 HH O</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 41	<b>Pad 7: 808 Tom</b> •! Tune: 2 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: L2 •! MIDI: 42	<b>Pad 8: Crash</b> •! Tune: 0 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: R2 •! MIDI: 43
<b>Pad 1: 808 Kick</b> •! Tune: -2 •! Rev: 7 •! Trig: 1 SH •! Lev: 9 •! Pan: CTR •! MIDI: 36	<b>Pad 2: Rimshot</b> •! Tune: 1 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: CTR •! MIDI: 37	<b>Pad 3: 808 SNR</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 6 •! Pan: CTR •! MIDI: 38	<b>Pad 4: Clap</b> •! Tune: -2 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 39

**Kit 2**

<b>Pad 5: Hat</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 40	<b>Pad 6: Pluck8Bt</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 41	<b>Pad 7: Trans FX</b> •! Tune: 2 •! Rev: 4 •! Trig: HLD •! Lev: 8 •! Pan: L2 •! MIDI: 42	<b>Pad 8: Crash</b> •! Tune: 0 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: R2 •! MIDI: 43
<b>Pad 1: 909 Kick</b> •! Tune: -3 •! Rev: 7 •! Trig: 1 SH •! Lev: 9 •! Pan: CTR •! MIDI: 36	<b>Pad 2: S-Ressy</b> •! Tune: 1 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: CTR •! MIDI: 37	<b>Pad 3: 808 SNR</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 6 •! Pan: CTR •! MIDI: 38	<b>Pad 4: ABass C2</b> •! Tune: 0 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 5 •! Pan: CTR •! MIDI: 39

**Kit 3**

<b>Pad 5: 808 SNR</b> •! Tune: 0 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: L4 •! MIDI: 40	<b>Pad 6: Clap</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: CTR •! MIDI: 41	<b>Pad 7: Rimshot</b> •! Tune: 2 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: L2 •! MIDI: 42	<b>Pad 8: S-Ressy</b> •! Tune: 0 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: R4 •! MIDI: 43
<b>Pad 1: 909 Kick</b> •! Tune: -1 •! Rev: 7 •! Trig: 1 SH •! Lev: 9 •! Pan: L4 •! MIDI: 36	<b>Pad 2: 808 Kick</b> •! Tune: 1 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: CTR •! MIDI: 37	<b>Pad 3: ABass C2</b> •! Tune: -3 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 6 •! Pan: CTR •! MIDI: 38	<b>Pad 4: K-Harder</b> •! Tune: 0 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: R4 •! MIDI: 39

**Kit 4**

<b>Pad 5: 808 Kick</b> •! Tune: 0 •! Rev: 9 •! Trig: LP •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 40	<b>Pad 6: Bass1 C2</b> •! Tune: 0 •! Rev: 2 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 41	<b>Pad 7: SynthStb</b> •! Tune: 2 •! Rev: 4 •! Trig: 1 SH •! Pan: CTR •! MIDI: 42	<b>Pad 8: Airhorn</b> •! Tune: -2 •! Rev: 7 •! Trig: 1 SH •! Lev: 8 •! Pan: CTR •! MIDI: 43
<b>Pad 1: Trans FX</b> •! Tune: 0 •! Rev: 8 •! Trig: HLD •! Lev: 6 •! Pan: CTR •! MIDI: 36	<b>Pad 2: UH</b> •! Tune: -1 •! Rev: 6 •! Trig: 1 SH •! Lev: 7 •! Pan: L1 •! MIDI: 37	<b>Pad 3: Yea</b> •! Tune: 0 •! Rev: 7 •! Trig: 1 SH •! Lev: 6 •! Pan: R1 •! MIDI: 38	<b>Pad 4: Uh Yeah</b> •! Tune: -2 •! Rev: 3 •! Trig: 1 SH •! Lev: 5 •! Pan: CTR •! MIDI: 39

### Kit 5

<b>Pad 5: Bass1 C2</b> ! Tune: -1 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 40	<b>Pad 6: SynthStb</b> ! Tune: 0 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 41	<b>Pad 7: ABass C2</b> ! Tune: 2 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: L2 ! MIDI: 42	<b>Pad 8: SynthStb</b> ! Tune: 3 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R2 ! MIDI: 43
<b>Pad 1: 909 Kick</b> ! Tune: -1 ! Rev: 7 ! Trig: 1 SH ! Lev: 9 ! Pan: L4 ! MIDI: 36	<b>Pad 2: 808 Kick</b> ! Tune: 1 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 7 ! Pan: CTR ! MIDI: 37	<b>Pad 3: ABass C2</b> ! Tune: -3 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 6 ! Pan: CTR ! MIDI: 38	<b>Pad 4: K-Harder</b> ! Tune: 0 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R4 ! MIDI: 39

### Kit 6

<b>Pad 5: Hat</b> ! Tune: 2 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: L3 ! MIDI: 40	<b>Pad 6: 808 HH O</b> ! Tune: 0 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: L1 ! MIDI: 41	<b>Pad 7: 808 HH C</b> ! Tune: 3 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R3 ! MIDI: 42	<b>Pad 8: Crash</b> ! Tune: 0 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R2 ! MIDI: 43
<b>Pad 1: K-Harder</b> ! Tune: -2 ! Rev: 7 ! Trig: 1 SH ! Lev: 9 ! Pan: CTR ! MIDI: 36	<b>Pad 2: S-Ressy</b> ! Tune: 1 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 7 ! Pan: CTR ! MIDI: 37	<b>Pad 3: Rimshot</b> ! Tune: 0 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 6 ! Pan: CTR ! MIDI: 38	<b>Pad 4: Clap</b> ! Tune: -2 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 5 ! Pan: CTR ! MIDI: 39

### Kit 7

<b>Pad 5: ABass C2</b> ! Tune: 0 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 36	<b>Pad 6: ABass C2</b> ! Tune: 1 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 37	<b>Pad 7: ABass C2</b> ! Tune: 2 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: L2 ! MIDI: 38	<b>Pad 8: ABass C2</b> ! Tune: 3 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R2 ! MIDI: 39
<b>Pad 1: ABass C2</b> ! Tune: -4 ! Rev: 1 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 32	<b>Pad 2: ABass C2</b> ! Tune: -3 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 33	<b>Pad 3: ABass C2</b> ! Tune: -2 ! Rev: 2 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 34	<b>Pad 4: ABass C2</b> ! Tune: -1 ! Rev: 3 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 35

### Kit 8

<b>Pad 5: 808 Kick</b> ! Tune: 0 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 45	<b>Pad 6: 808 Kick</b> ! Tune: 1 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 46	<b>Pad 7: 808 Kick</b> ! Tune: 2 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: L2 ! MIDI: 47	<b>Pad 8: 808 Kick</b> ! Tune: 3 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: R2 ! MIDI: 48
<b>Pad 1: 808 Kick</b> ! Tune: -4 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 41	<b>Pad 2: 808 Kick</b> ! Tune: -3 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 42	<b>Pad 3: 808 Kick</b> ! Tune: -2 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 43	<b>Pad 4: 808 Kick</b> ! Tune: -1 ! Rev: 4 ! Trig: 1 SH ! Lev: 8 ! Pan: CTR ! MIDI: 44

**仕様**

オーディオ出力：	メイン出力：1/4" TRS バランス標準ジャック端子 (L/R)、 ヘッドフォン出力：1/8" ステレオミニジャック端子
MIDI 入出力：	付属の 1/8" - MIDI 変換ケーブルで外部 MIDI デバイスと接続可能
パッド：	ペロシティ&プレッシャ対応、8 個
サウンド：	ピンテーゼドラムマシン・サウンドや効果音、ベース音など 21 の音声サンプル内蔵
キット：	8 つのインターナル・キット、99 のユーザキット (SD カードに保存)
対応フォーマット：	16bit、モノラル、WAV。サンプリングレート：48kHz、44.1kHz、32kHz、 22.05kHz、11.205kHz
対応 SD カード：	SD/SDHC カード (32GB まで)、FAT16/FAT32 フォーマット
ロード可能な最大総容量：	30MB
同時発音数：	8 音
パン：	9 段階で設定可能
その他の機能：	リバーブ、チューニング、パッド・トリガタイプ (1SHOT、HOLD、LOOP)
電源：	5VDC 1000mA (USB 経由)
サイズ (W x D x H)：	約 295 x 102 x 33mm
重量：	約 440g







# 無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

\* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	
販売店	
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート  
〒106-0047 東京都港区南麻布 3 1 9 2 3 オーク南麻布ビルディング 6F  
お問い合わせ： akai-pro.jp/support/

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。